

# いつも身近に1冊の本を

～「1日20分読書」運動で本に親しまおう～



家庭

【家庭での読み聞かせ】



学校

【高校での読書活動】



地域

【図書館ボランティアのエプロンシアター】

読書は、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことができないものです。



## 「1日20分読書」運動

乳幼児	家族と一緒に20分	乳幼児期の子どもには、読み聞かせなど家族の協力が必要です。家族一緒に読書の習慣をつくりましょう。
小学生	朝読み夕読み20分	小学生の時期は、言葉や文章の意味を考えながら音読することが大切です。朝や夕方の音読を続けましょう。
中学生	ジャンルを広げて20分	中学生の時期は、読書の幅を広げることが大切です。文学、科学、歴史、郷土など様々なジャンルの本に幅を広げて読みましょう。
高校生	自分を見つめる20分	高校生の時期は、自分自身の生き方を見つめるためにも読書が大切です。いつも身近に1冊の本を置き1日20分の読書に心掛けましょう。

家庭や学校で目標を決めて「1日20分読書」運動に取り組みましょう。







例：「日曜日の夕食後は、家族みんなで必ず読書をする」「様々なジャンルの本を読む」など

「 」

# 家庭・学校・地域等が一体となり 子ども読書活動の推進を!



## 子ども読書に関するQ&A

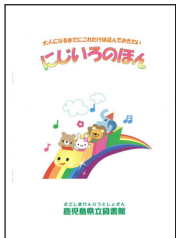
- : 子どもが、家庭で読書習慣を身に付けるにはどうすればいいでしょうか。
- : 保護者自身が積極的に読書に親しむとともに、家族全員で本を読む習慣を持つことが必要です。そのためには、テレビを消して読み聞かせをしたり、家族で好きな本を読み、読んだ本について話し合ったりしてみましょう。
- : 高校生の読書活動が習慣化するために、県教育委員会では、どのような取組をしていますか。
- : 「鹿児島県高校生ビブリオバトル大会」を開催しています。ビブリオバトルとは、お気に入りの本をゲーム感覚で紹介し合う書評合戦で、全国的に広がりつつある読書活動です。【県高校生ビブリオバトル大会】



県立図書館や奄美図書館からも、おすすめの本や子ども読書に関する情報が紹介されているよ! 参考にしてね。ホームページも見てね。

県立図書館、奄美図書館ホームページ <http://www.library.pref.kagoshima.jp/>

### 「にじいろのほん」



子どもが大人になるまでに読んでもらいたい本を、7つの発達段階(色)に分けて紹介しています。

### 「こどもの本-児童図書モデルリスト」



職員が選定したお薦めの本を、幼児・小学生(低学年, 中学年, 高学年)・中学生・指導者に分けて紹介しています。

### 「鹿児島の高中生が薦める本」



県内の高校生が、同年代や中学生に薦めたい本を紹介しています。(平成30年版は、平成26年版を改訂した最新版です)

### 「親子読書研究誌 さざなみ」



家庭・学校・地域での親子読書活動をはじめ、子ども読書推進のための様々な取組を紹介しています。

#### ○ 4月23日は「子ども読書の日」

「子どもの読書活動の推進に関する法律」で、定められています。

#### ○ 毎月23日は「子どもといっしょに読書の日」です。

年間を通じて子どもと大人が一緒になって本を読む機会を設け、地域全体で読書活動を推進する気運を高めるために、鹿児島県図書館協会が推進しています。

#### ○ このリーフレットは、県教育委員会のホームページからダウンロードできます。

鹿児島県 子ども読書 検索

携帯電話、スマートフォンは、  
こちらからどうぞ。

